

## 数値予報モデル開発懇談会（第11回）の開催について

台風、線状降水帯や気候変動等の予測に欠かせない数値予報モデルの開発は、「2030年に向けた数値予報技術開発重点計画」（平成30年10月策定）に基づき取り組んでいるところ、近年の社会動向や最新の科学技術を踏まえて補強する必要があります。

このため、AI気象モデル等の先端AI技術の活用を含めた重点計画の補強の策定に向け、前回に引き続き議論を行います。

1. 日時 令和8年6月11日（木）15時00分～17時00分
2. 場所 気象庁7階会議室1 及び オンライン会議
3. 議題（予定）  
「2030年に向けた数値予報技術開発重点計画」の補強案について
4. 懇談会委員 別紙のとおり
5. 当日のオンライン傍聴、取材について
  - ・オンライン傍聴を希望される方は、6月10日（水）15時までに、以下に記載のURLのフォームに入力の上お申込みください。傍聴の方法は、お申込みいただいた方に別途ご連絡いたします。  
<https://forms.cloud.microsoft/r/Rk1DT4XrLu>
  - ・写真、映像等のカメラ撮影は、懇談会の冒頭のみに限らせていただきます。
  - ・カメラ撮影を希望される方は、6月10日（水）12時までに、下記問合せ先までお申し込みの上、会議開始の20分前までに、社名入りの腕章または身分証明書を着用し記者会見室（気象庁2階）にお越しくください。
6. その他
  - ・本懇談会終了後、気象庁ホームページにて資料等の公表を予定しています。

### 問合せ先：

情報基盤部 数値予報課 萩谷（傍聴及び懇談会の内容に関すること）

電話 03-6758-3900（内線 3348）

総務部 総務課 広報室 森川（カメラ撮影に関すること）

電話 03-6758-3900（内線 2184）

## 数値予報モデル開発懇談会 委員

(敬称略、五十音順)

- 伊藤 耕介 京都大学防災研究所 准教授
- 沖 理子 宇宙航空研究開発機構第一宇宙技術部門地球観測研究センター  
シニアアドバイザー
- 小槻 峻司 千葉大学国際高等研究基幹 教授
- 佐藤 正樹 東京大学大気海洋研究所 教授  
横浜国立大学台風科学技術研究センター 教授
- 下川辺 隆史 東京大学情報基盤センター 准教授
- 竹見 哲也 京都大学防災研究所 教授
- 坪木 和久 名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授  
横浜国立大学台風科学技術研究センター 教授
- 新野 宏 東京大学 名誉教授
- 堀之内 武 北海道大学地球環境科学研究院地球圏科学部門 教授
- 増永 浩彦 名古屋大学宇宙地球環境研究所 准教授
- 三好 建正 理化学研究所計算科学研究センター データ同化研究チーム  
チームプリンシパル
- 森 信人 京都大学防災研究所 教授  
横浜国立大学台風科学技術研究センター 教授
- 渡部 雅浩 東京大学大気海洋研究所 教授

○は会長